



人口	世帯	(6月1日現在)
188,624人		(前月比+182人)
世帯	58,098世帯	(前月比+129世帯)

涼しげに 氷の彫刻

今日(日)、第二十回の氷彫刻技術コンクールが、お堀端通りにある駐車場を会場に、市などの後援で開催されました。この日は風もなく、くもりがちだったので氷が溶けにくく氷の彫刻には最適の日でした。

参加者はホテルや旅館の調理師三十三人。日ごろから氷の彫刻を手掛けている人もあり、技

術もさることながらデザインとアイデアが審査のポイント。コンクールは午前十一時三十分スタート、参加者は四十五分の制限時間内に高さ約一メートル重さ約百三十五キロの氷を、横綱の土俵入りや人魚、白鳥、フラダンスのダンサーなどの作品に仕上げ、集まった観客の賞賛を浴びていました。



制限時間内によい作品を——ノミを持つ手に力が入ります



助けよう立直り

1日から社会を明るくする運動

今日(日)から、第三十七回の小田原市社会を明るくする運動が始まりました。この運動には十一団体に参加し、「防ごう非行助けよう立直り」を合言葉に、一か月間にわたって広報活動や三集会、愛のパトロール、青少年の環境浄化活動などを行っています。

運動が始まった一日には国府津駅前で、また、二日には小田原駅前とお堀端通り、鴨宮駅、小田急駅前、栢山駅前の五か所で街頭PRが行われました。

一日の街頭活動では、通行人に非行防止などを呼び掛け、標語の入った風船、千個とティッシュペーパーを配りましたが、このうち、小田原駅前では午前十時半から、市長をはじめ社会福祉協議会会長、更生保護婦人会会長、BBS会会長、民生委員、保護司会会長、青少年補導員など約五十人が参加、風船六百個などを配り、「青少年の健全育成にご協力を」と呼び掛けました。



市長もティッシュペーパーを配り街頭PR(2日、小田原駅前)

◎納期限は7月31日です

◎今月の納税

固定資産税・都市計画税第2期分

人形劇「赤ずきん」 ・「ももたろう」

ゲームもあります

★日時 7月19日(日)10:30 ★開場 10:00
★会場 図書館2階小劇場
★定員 100人(当日先着順) ★入場料無料
★出演 湯河原高校児童文化部
★問い合わせ 図書館児童文化係 ☎24-1055

としょかん
にんぎょうげきじょう

7月25日(土)・26日(日)
○かしこコンクール(鴨宮)
7月25日(土)小雨決行
○郷土芸能(城址公園野外劇場)
○みこしパレード・小田原
ちようちん踊り(めぐね橋)お堀端通り・小田原
駅浜町線・緑一番街・銀座通り・錦通り・お堀端通り・お堀通り(一丁目)ちようちん踊りは天守閣広場へ)

8月12日(水)
○大松明と練香まつり(御幸の浜海岸)
8月15日(土)
○小田原海上花火大会(御幸の浜海岸) ※雨天・強風の場合は17日(月)に延期
なお、8月14日(金)国府津海岸で花火大会が行われます。

◆問い合わせ
観光協会 ☎2550002
観光課 ☎331521

城下町 小田原 夏まつり

7月25日みこしパレードから

小田原農業会館広場
○緑日模擬店(天守閣広場)
7月26日(日)
○盆踊り大会・演芸会・原田直之ショー・民踊大会(天守閣広場)



財政状況の公表

昭和61年度の執行状況

(昭和62年3月31日現在)

市では、市民のみならず本市の財政がどのようになっているかを知っていただくため、「財政状況の公表に関する条例」に基づいて、毎年六月と十二月に財政状況を公表しています。

今回、昭和六十一年度下半期の財政状況が公表されましたので、お知らせします。

なお、公表金額の単位については、金額が大きいので百万円単位でご紹介します。

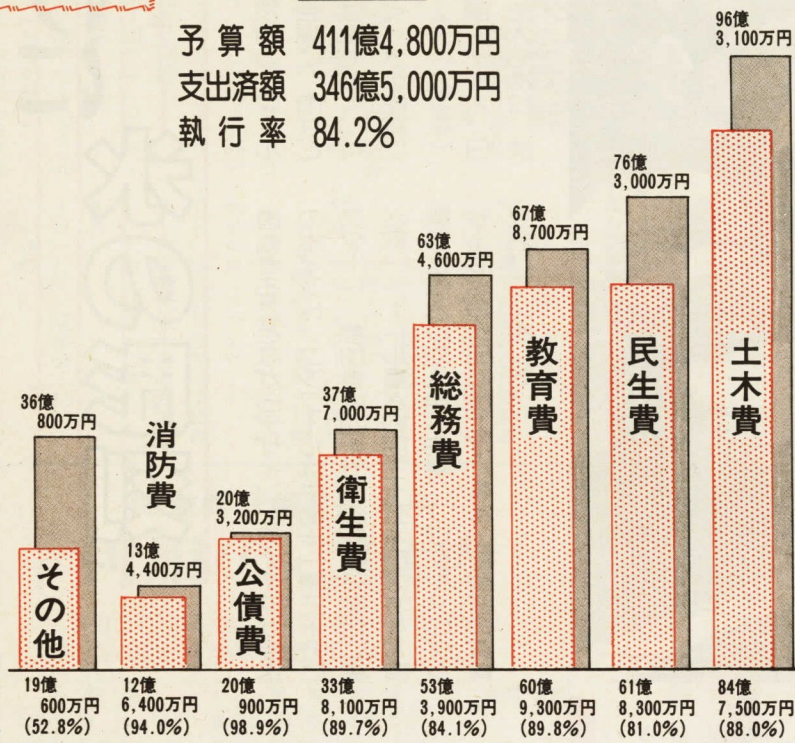
有財産の状況

総額	1,145億1,400万円
地産	840億6,600万円
地物	467億7,700万円
建物	332億7,900万円
その他	39億1,000万円
計	1億9,000万円
	79億3,400万円
	4億4,800万円
	220億6,600万円

一般会計

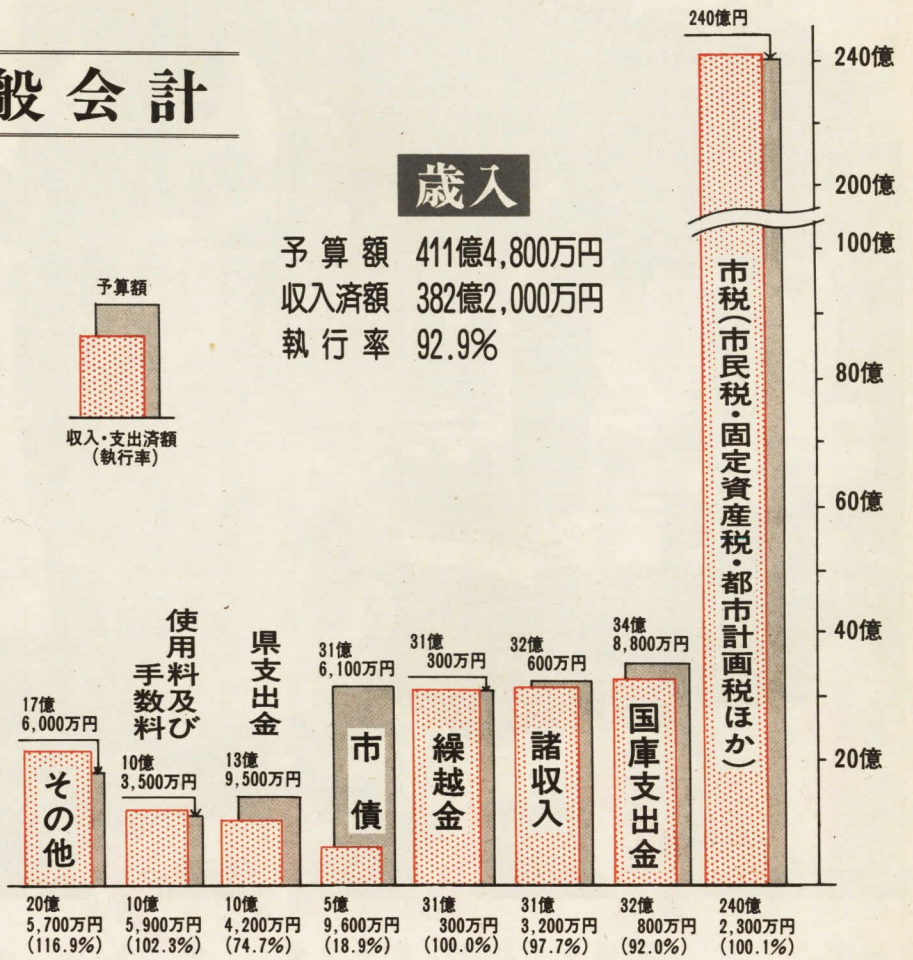
歳出

予算額 411億4,800万円
 支出済額 346億5,000万円
 執行率 84.2%

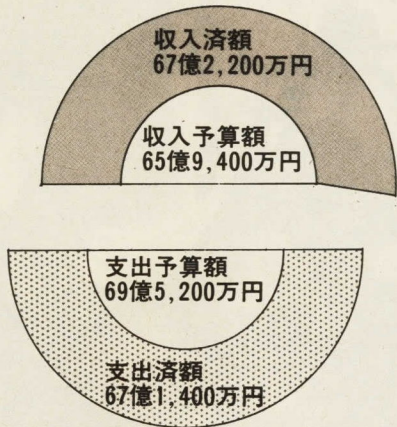


歳入

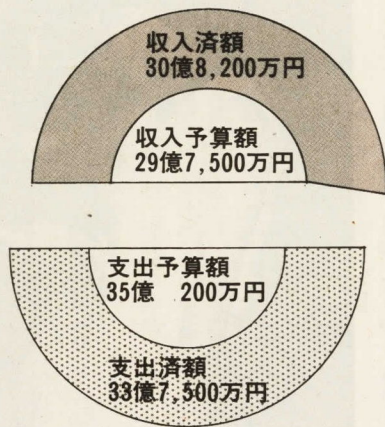
予算額 411億4,800万円
 収入済額 382億2,000万円
 執行率 92.9%



病院会計



企業会計



水道会計

財政状況の公表についての詳しいことは、財政課 ☎311311 までお問い合わせください。

くらしの知識

便利で手軽な通信販売

よく確かめてから利用を

新聞・雑誌、テレビ、ダイレックトメール、チラシなどに広告を載せ、郵便・電話などによる購入申込みを受けて行う通信販売は、主婦の就業やレジャー参加が盛んになるにつれて利用者が増加しています。そしてトラブルも目立ってきています。

そこで通信販売の利用に際しては次の点に注意してください。

①商品に汚れ、破損、故障があったら
 苦情相談で多いのは、商品に汚れ、破損、故障があったら、価格、送料など金額が明記されていないか、不十分であったといった事例です。

②価格、送料など金額が明記されていないか、不十分であったら
 別送カタログなどを送るといったことが表示されている場合は、カタログを取り寄せて必要事項を検討して申し込む方が確実です。なお、広告やカタログは注文した商品が届くまで保管しておくようにしましょう。

③問い合わせ
 詳しいことは次のところへご相談ください。

○市民生活課 ☎31398
 ○消費生活センター ☎2115

◎通信販売は、自分の責任で買うことを決めて申し込むものなので、法律で定めたクーリング・オフ制度(広報おだわら2月15日号に詳しく掲載してあります)はありません。しかし、大半の業者は期間内なら返品できるという規定を自主的に設けています。返品可否や条件など確かめて申し込みましょう。

◎広告だけで品質や性能を判断しにくい商品は、店に行き実物を十分確かめてから買いましょう。

おしらせ・おしらせ

いつも水といっしょ

築こう水のある豊かな暮らし

8月1日は「水の日」
 1日から7日は「水の週間」です

小田原市水道部

市立病院職員と奨学生を募集

市立病院では、次のとおり職員を募集しています。

◆職種・採用人数・資格等
 ○保健婦、助産婦、看護婦、看護士 若干名
 有資格者と資格取得見込みの方。35歳以下の方(パートの方の年齢要件等については相談に応じます)

◆奨学生 現在、看護学校等に在学中の方。奨学金は月額3万円

○クラーク(看護事務補助員) 若干名
 おおむね30歳以下の女性で、高校卒業以上の方
 勤務時間は午前8時30分～午後4時30分。仕事の内容は、患者、外来者、面会人等の対応、入退院に関する連絡、伝票処理等。詳しいことは問い合わせください

○臨床検査技師(パート) 若干名
 有資格者でおおむね30歳以下

海のマナーを守りましょう

夏本番に向かって、磯遊び等の機会が多くなりますが、海では行ってはいけないことが決められています。

例えば、私たちが海に行き、サザエやアワビがいたところを捕ることや、水中銃を持つて海に潜ったりすることは禁止されています。

お互いに海のマナーを守って楽しい夏を過ごしましょう。

◆捕ってはいけないもの
 イセエビ・クルマエビ・アワビ・サザエ・タコ・ナマ

連載随筆 二宮尊徳

桜町仕法 II

高田 稔

(元・市教育研究所長)

【第4回】

金次郎一行が桜町に着いたのは三月末であった。桜町陣屋は荒れてはいるが、周りを土塁で囲み、簡単には村人を寄せ付けない権威を見せている。この囲いの中で金次郎一家と勤番の侍との生活が始まった。



金次郎の最初の仕事は廻村であった。朝早く村々を駆け回り、農民の実態を自分の目で確かめようとした。彼は一軒一軒の肥だめや厩までのぞいたという。村人の食事内容や健康状態まで分かるからで

ある。この廻村のとき、篤農家を見付ければ、その場で次のように褒賞を与えた。文政六年四月十二日 錢百文 物井村安右衛門 是者早朝草刈出精に付遣す

うとした。この効果が現れ、荒地の開発も進んで文政六年暮れには千俵余の米が千四百俵余となつてゐる。このうちの四百俵は「御任米」として金次郎に渡され、復興費用となつた。



しかし、出精の者への褒賞は、多くの村民の入札によって選ばれた者に与えている。それは、鉄・鎌であつたり無利息金の貸付けであつた。こうして村民の勤労意欲を刺激し、出精の心を引き立たせよ

次に金次郎がしなければならぬことは、減少している領内の生産人口を増やすことであつた。このため、二男、三男を分家に取り立てるとともに、他国から入百姓を連れてきて厚く保護し、ときには家も作つてやり、農具衣食も

与えて、荒地開発の担い手にしようとした。しかし、文政九年には、この入百姓優遇策が一つの破綻を見せた。もともと流民化した入百姓を定着させることは難しいことであつたが、文政初年より入植、その勤勉さで有数の農民となつていた物井村の善太郎が一家で夜逃げをしたのである。金次郎も驚いて探索に当たつたが徒労に終わった。この欠け落ちの原因は地付きの百姓からの入百姓への圧迫、排斥によるものであつた。

荒地の開発が進むに連れて、その境界の確定や用水の使用などについて争いが起こつたり、草刈場が遠くなるなど不満を漏らす者が出てきた。こうして一部の村民の金次郎への反感が形を変えて入百姓への圧迫となつて現れたのである。その上、文政十年末、小田



桜町陣屋あと(栃木県二宮町) 当時の建物の一部と土塁が残っている

原藩士豊田正作が金次郎の上役として着任し、これに先の不満分子が結び付いたことによつて金次郎は最大の難関に出会うことになつた。彼は仕事に熱意を失つて、翌十一年五月、辞表を出したが、握りつぶされた。復興の仕事は全く停頓した。たまりかねたのであろう、金次郎は十二年一月から三か月にわたつて失踪する。

この間、桜町からは金次郎を慕う村民が江戸に出、宇津家に探索と復興継続を訴えた。その結果、豊田正作は小田原に戻され、代わりに宇津家の横山周平が赴任した。横山は金次郎の理解者であつた。こうして桜町では既に復興への障害は消えていた。失踪の果て成田山に参籠していた金次郎は迎えを受けて帰任した。彼は早速今までの荒地開発に伴う境界と面積を確定し、改めて村民の所有権を保障し

北方領土 明日の復帰へ今日の声

《借入別》

Table showing borrowing details for various entities like 大蔵省, 公営企業, 郵政省, etc.

市債の状況

Table showing municipal bond status with columns for 借入別 and 会計別, listing various types of bonds and their amounts.

特別会計

Table of Special Accounts (特別会計) including 競輪会計, 天守閣会計, 国民健康保険会計, etc., with budget, income, and expenditure figures.

おしらせ ・ おしらせ ・ おしらせ

Table of emergency contact information for various departments like 警察署, 消防署, 小田原救難所, etc.

水を付けよう 水の事故 救助の連絡は素早く. Text about water safety and emergency response procedures.

Table of animal protection centers and their operating hours (引取場所と時間).

犬猫の引取り. Information regarding the collection of stray dogs and cats, including dates and procedures.



養護学校の友達と

ぼくの学校 わたしの学校

富水小学校 《25》

君の意見を市長に 中学生募集 市長と話し合う会



春に開催された小学生参加の話し合う会で

市では、みなさんが市長と直接話し合う機会として、「市長と話し合う会」を開催しています。

今回の市長と話し合う会は、中学生のみならず、市長と話し合っていることや身近な問題をドシドシ市長に伝えてください。

◆日程 八月二十五日(火)

今後とも開催 市長と話し合う会

昨年からの形を変えて実施している「市長と話し合う会」についてご説明します。

この会は、みなさんと市長

午後一時集合
市役所を約一時間見学した後、二時から四時まで話し合う会を開きます。

◆会場 市議会全員協議会室(市役所三階)

◆対象 市内の中学生

◆定員 二十五人

◆申込み 八月十日(月)までに電話で申し込むか、又は直接、広報課広聴係(市役所三階・☎1263)へ申し込んでください。希望者が定員を超える場合は抽選とします。

※なお、参加者に選ばれたかどうかは八月十一日以降にお知らせします。

がじかに話し合いをするために開かれます。この会で聴き取ったみなさんの「声」は、今後、市長が市の政策の方向を決める場合の指針といたします。これまでの会では、道路、下水道、公園の整備、駅前開発、教育、福祉、交通、環境問題、自然保護など広い分野にわたって貴重なご意見をたくさんいただきました。

◆今後の対象は、婦人層、小学生、青年層で、今回の中学生と合わせ、年代別に開催してききましたが、今後は課題別、地域別に開催していく予定です。

私たちの富水小学校は、名前のとおり、狩川と仙了川に囲まれた、水の豊富な土地にあります。だから、回りには田んぼがたくさんあり、今はおたまじやくしを見ることが出来ます。

このように恵まれた自然の中にある、富水小学校の活動の代表的なものは、百班活動です。

開校年月日 昭和二十二年九月一日
学級・児童数 二十六学級 八百七十九人
教職員数 三十二人

百班活動というのは、一年生から六年生までが、それぞれ、一班から百班までの班をつくり、全部の学年の人がいる班を百つくり、班ごとにいっしょに遊んだり、集会をする活動のことです。

百班活動で、今、みんなが楽しみにしているのは、七月に計画されている夏祭り集会です。この集会では、それぞれの班がお店をだします。わらび餅や、おたまじやくし、金魚などの楽しいお店が百店ならびます。それから、みんなで歌を歌ったり、おどったりもします。給食も外で食べます。この夏祭り集会を、みんなとても楽しみにしています。

また、私たちの学校では、一年生と六年生、五年生と三年生、四年生と二年生というようにちがう学年の人といっしょに集会を開きます。

(児童会事務局)

おしらせ・おしらせ・おしらせ

夏の交通事故 防止運動

7月21日(火)から30日(木)まで夏の交通事故防止運動が実施されます。今年のスローガンは「交通ルールを守り夏を楽しく安全に」です。

夏休み中は、子どもが被害



者になる交通事故が、いつもより増えてしまいます。特に、道路へ急に飛び出したときと自転車に乗っているときの事

給水管漏水調査 にご協力を

水道部では、給水管が漏水していないかどうか調査しています。旧市内は半年で、それ以外は一年で一巡します。調査員が宅地内で調査をして



漏水しているときは指導しますので、ご協力ください。調査員は腕章をしています。ご不審なときは、工務課(☎1667)までお問い合わせください。

国民年金受給者の住所・金融機関変更は

国民年金を受給されている方で、住所を変更される方と年金を受け取る銀行や郵便局を変更される方は、「住所・支払機関変更届」を提出して

ください。届出が遅れると、年金の受取りも遅れてしまうことにもなりかねませんので、必ず提出してください。なお、

小学生と保護者の 公共施設見学会

夏休みに、親子で参加する公共施設見学会を開催します。参加は無料です。

◆日時 8月19日(水) 午前9時～午後4時

◆対象 市内の小学生と保護者

◆定員 40人(20組)

◆見学施設 市のマイクログラスを利用して、高田浄水場、青果市場、下水道終末処理場、環境事業センター、緑化センター、いこいの森を見学します。

◆用意する物 弁当、水筒

◆申込み 7月31日までに広報課広聴係(☎1263)へ電話で申し込んでください。なお、定員を超えた場合は抽選とします。

届出用紙は、本庁、支所・連絡所にあります。

◆問い合わせ 保険年金課 国民年金係 ☎1867

ら、工務課維持係へ連絡してください。公道内の水道管は、市が修理しますが、宅地内は有料です。

水道についてのお問い合わせは、工務課(☎1667)または水道修理センター(☎3720)まで。なお、桶地区は、県営水道ですので、県企業庁水道局二宮営業所(☎046378111)までお問い合わせください。

水道の修理は 修理センターへ

家庭の蛇口故障や水道管破裂などの修理は、管工事協同組合の水道修理センター(☎3720)へ申し込んでください。特に希望のある方は、直接公認業者へ申し込んでください。なお、公認業者以外は修理できませんのでご注意ください。

市融資制度の ご利用を

市内の中小企業者を対象に融資を行っていますので、ご利用ください。詳しいことは、商工課商業係(☎1511)までお問い合わせください。

◆中小企業小口資金
◆運転資金 貸付限度額30



身障者協力登山 参加者募集

「身体の不自由な人をみんなの力で安達太良山の頂上へ」を相言葉に、ベルククラブ・日本救急員連盟は、安達太良山登山を行います。参加する

身障者の方と、この登山を援助して下さるボランティアを募集します。

◆参加対象・募集人員・費用
○身障者 身体は不自由でも、山に登ってみたいと思っていられる方で、16歳以上70歳未満の方・30人・無料
○ボランティア 健康で高校生以上60歳くらいまでの方
・約100人・2万1000円

◆日程 8月21日(金)夜小田原出発 23日(日)帰着
◆申込み及び問い合わせ ベルククラブ(松岡正道) ☎6101 夜間・休日は ☎0416

統計グラフコンクール展を開催

昨年度開催した、第28回小田原市統計グラフコンクールで入賞した作品と、県のコンクールで入賞した作品を展示します。

この展示会を参考にして、今年のコンクールに奮って応募してください。

◆日時 7月23日(木)25日(土) 午前9時～午後5時

◆場所 中央公民館大ホール

◆問い合わせ 行政総務課 計係 ☎1295